

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			十分なスペースを確保している。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			適正な人数以上を確保している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			室内は段差は無くフラット。(トイレへの扉のみ段差有り ステップ台有り) トイレもかなり広いスペースを確保している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			定期的なミーティングにて実施している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者様向けアンケートを活用し、意向を確認し、業務改善に務めるようにしていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	これから改善していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的に外部、内部で勉強会や研修を実施している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			定期的に面談を行い、計画作成に活用している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			アセスメントシートを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			ミーティングを行い、立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			日ごとにプログラムを組み替えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			土曜日・長期休暇は いつもには出来ないプログラムを、取り入れている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			アセスメントシートやモニタリングシートを活用し、計画の作成を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			担当表等で共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			振り返りを行い情報共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			支援記録を毎日記入している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを実施し、計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			複数組み合わせ合わせて行っている。
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者又は、児童発達管理責任者が出席している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		学校との関係を構築し、随時情報交換をしていきたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		連携を強化していきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	該当者なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		他事業所との交流があり、研修会に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後は、交流していきたい。運動を通じて、関係性を高めていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			管理者、児童発達管理責任者が積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時やお迎え時に伝え合い、子どもの課題等共通理解に努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		定期的に面談等実施しているが、トレーニングといえるまでは至っていない。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に分かりやすく丁寧な説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			ご利用者でなくても、兄弟等の悩みなどに対し助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会は開催していないが、必要に応じて開催したい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情、相談等があった際は、迅速に対応できている。また、記録している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページ・当施設のSNSで随時発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			職員にも周知徹底を図っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚支援ツール等用い、配慮しながら支援を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	まだ、招待する等行えていない。今後取り組んでいきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを作成している。さらなる周知を行っていきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回の避難訓練を予定している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員は研修会に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束がやむを得ない利用者がある場合は事前に保護者に説明し、同意を得ている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者にヒアリングを行い、サポートブックに記載していただいている。飲料については特に気をつけている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書を用い、ミーティングにて共有できている。